



令和4年度

# 福賀小だより



Vol.12  
2022.10.7

## 分園のお友達を手作りおもちゃでご接待！

積極性と表現力を人との関わりの中で！  
パート1！

1・2年生が  
生活科の授業で、  
たくさんの  
手作りおもちゃを作りました！  
自分たちだけで楽しむのは  
もったいないと、  
分園のお友達を  
小学校にご招待して  
一緒に遊んだり、  
自分たちが考えたおもちゃを  
一緒に作ったりすることにしました！

交流の様子を見ていて  
何より一番驚いたのは、  
1・2年生全員が  
しっかりものの  
お兄さん・お姉さんに見  
えること！

いえ  
お兄さん・お姉さんであること！

ゲームの説明の仕方も  
おもちゃの作り方も、  
みんなとっても上手にするんです！  
それはもう  
とっても立派です！！

分園のみんなも、  
そして飛び入りさせてもらった  
ALTのソエ先生も、  
大満足の  
楽しい会でした！



# 道の駅で「梨」のパンフレット配り！

積極性と表現力を人との関わりの中で！  
パート2！

総合的な学習の時間に、  
「梨」の勉強をしている4年生！  
立派な梨のパンフレットを作りました！  
何のために！？  
もちろん、「福賀の梨」を  
多くの人に知ってもらうため！  
そこで、道の駅に向き  
お客さんに直接パンフレットを配りました！



## 学校運営協議会で協議されたことについて

9月30日（金）  
第3回学校運営協議会を開き、  
前期の活動の報告と  
前期評価の結果を踏まえて、

委員の皆さんから  
これから取り組んでいくべき  
たくさんのご意見をいただきました。  
この紙面にて報告させていただきます。

### 【児童に関わること】

#### ●子どもたちの姿を見ることが少ないという課題について

- ・学校にもっと足を運ぶ機会を作るとよい。
- ・11月29日の「選書会」のイベントを大々的に宣伝し、子どもたちと触れ合う機会を増やす。
- ・コロナ禍縮小していた学校行事以外の行事を復活させて、地域の大人と児童がふれあう機会を増やすと良い。

#### ●家庭学習に進んで取り組んでいないのではないかという課題について

- ・どの子も提出できているのなら第1段階はクリアしているのではないか。それを認めてあげよう。

- ・家庭学習については、地域でできることは少なそうなので、学校と家庭で連携してやって欲しい。

#### ●慣れない人の前で力が発揮できないという課題について

- ・公民館の活動では、意識して子ども達が人前で話す機会を設けている。
- ・大人も、近所の子どもと話すとき、つい質問攻めにしてしまう。大人も慣れていないと思う。
- ・子どもの方に、大人を質問攻めにする経験をさせたらどうか？
- ・一般に授業公開をする等もっと機会を増やす。
- ・児童が大人に授業をする経験させたら良い。

### 【学校運営に関わること】

#### ●来年度学級数が減ることについて

- ・学校運営協議会として、阿武町教育委員会に対して必要以上学級数が減らないように、3学級体制をなるべく維持するよう要望を行うこととする。

#### ●ふるさと学習等、地域や人に偏りがあるのではないかという意見に対して

- ・確かに若く新しい人に偏っているかもしれない。地元の人をという意見も、新しい人を巻き込むべきという意見もある。バランスが大事。

#### ●教員数・家庭数が減ると、2回の環境整備作業では足りないのではないかという意見に対して

- ・学校の現状や思いが伝わってない。まずどんな状況で何をしたいか伝えるべき。
- ・地域としては依頼されれば協力する気持ちはある。